

# 異文化コミュニケーションに関するパスファインダー

このパスファインダーは、「異文化コミュニケーション」について調べたいときや、レポートや論文を書くために必要な情報・資料の収集をお手伝いする「道しるべ」です。このパスファインダーには図書館の資料や、インターネット上に提供されている文献、データベース、出版情報やリンクなど選りすぐりの資料・情報が掲載されています。ここに紹介した以外にも情報・資料はたくさんあります。このパスファインダーを道しるべとして自分自身でさらに調べを進めてください。また、わからないことは図書館員にお尋ねください。

## 目次

異文化コミュニケーションとは	P.1
キーワードと分類	P.2
包括的な情報	P.2
入門書と専門書	P.3
参考図書	P.4
専門雑誌	P.4
学会・協会・研究会	P.5
異文化コミュニケーションに関する資料・情報を検索する	P.5
インターネット情報資源	P.6

## 異文化コミュニケーションとは

異文化コミュニケーションで重要な文化の基本概念は、芸術、科学技術のような高等文化や歌舞伎と能に代表される伝統文化ではなく、一般市民の日常生活様式としての文化である。

一定社会の成員が共通にもつ価値観・思考様式や感情傾向等のような内面的な精神活動、言語行動の特徴や身体表現様式、そして衣食住のような物質的生活条件等は、日常生活様式としての文化の代表的なものである。異文化コミュニケーションの理論的理解と実践においては、このような文化の基本概念を明らかにしておくことが重要な前提条件となる。

『異文化コミュニケーション・ハンドブック』(石井敏 [ほか] 編)より抜粋

## キーワードと分類

異文化コミュニケーションについての情報・資料を調べる際には次のようなキーワードを使います。

コミュニケーション、異文化、異文化間、相互理解、Intercultural Communication、crosscultural Communication

また、図書館の書架を調べる際には、次の分類番号を手がかりに調べるとよいでしょう。

和書 : 361(社会学)、361.45(コミュニケーション、コミュニケーション論)、389(文化人類学)

洋書 : 300(Social sciences)、302(Social interaction)、302.2(Communication)、306(Culture and institutions)

## 包括的な情報

異文化コミュニケーションとは何かについて、包括的な情報を得るには百科事典や専門事典が便利です。また、インターネットからも包括的な情報が得られます。

<百科事典>

[『世界大百科事典』\(平凡社、2007年版\)10巻](#) 【請求記号:031/Se22/10b 所在:1F参考図書】

「コミュニケーション」(10巻 492ページ) コミュニケーション中の項で、コミュニケーションについて書かれています。

[\(JapanKnowledge\) データベース](#) **学内専用です**

辞事典の検索を行うと『日本大百科全書』では、「コミュニケーション」の項目があります。コミュニケーションの概念と機能を調べることができます。

<インターネット>

[「コミュニケーション\(MSNエンカルタ百科事典\)」](#)

([http://jp.encyclopedia.msn.com/encyclopedia\\_761564117/content.html](http://jp.encyclopedia.msn.com/encyclopedia_761564117/content.html))

コミュニケーションについてのウェブ上の百科事典の情報を見ることができます。

## 入門書と専門書

異文化コミュニケーションについての入門書には次のような図書があります。

### <入門書>

[『異文化コミュニケーション研究法』](#) / 石井敏, 久米昭元編, 2005 年

【請求記号:361.45/I75 所在:B1F 開架】

異文化コミュニケーションの一般的な研究法が記された入門書です。

各章ごとに引用文献や参考文献が付与されています。

[『異文化コミュニケーション・ハンドブック』](#) / 石井敏 [ほか] 編, 1997 年

【請求記号:361.45/I75 所在:B1F 開架】

異文化コミュニケーションを入門編、基礎編、応用編と分けて解説された入門書です。

キーワードの解説が付与されています。

[『異文化コミュニケーション:新・国際人への条件』](#) / 石井敏, 岡部朗一, 久米昭元著,

1996 年【請求記号:361.45/I75 所在:B1F 開架】

コミュニケーションの基礎概念から異文化コミュニケーション教育までステップを踏んで解説がなされています。

[『異文化コミュニケーションワークブック』](#) / 八代京子 [ほか著], 2001 年

【請求記号:361.45/Y61a 所在:B1F 開架】

各項目にセルフチェックやステップアップエクササイズを設けて、アサーティブトレーニングができる形式が取られていて楽しみながら学ぶことができます。

異文化コミュニケーションについて、さらに詳しく研究しようとする人には、次のような専門書をお勧めします。

### <専門書>

[『異文化コミュニケーション入門』](#) / 池田理知子, E.M.クレマー著, 2000 年

【請求記号:361.45/I32b 所在:B1F 開架】

アイデンティティやコミュニケーション等について、多様な考察がなされています。

各所に配されたコラムも充実しています。

[『異文化コミュニケーションを学ぶ人のために』](#) / 細谷昌志編, 2006 年

【請求記号:361.45/H95 所在:B1F 開架】

異文化接触の歴史、異文化接触の現在として、異文化を歴史的観点から捉えた項目が配されています。

[『異文化コミュニケーションの理論』](#) / 石井敏, 久米昭元, 遠山淳編著, 2001 年

【請求記号:361.45/I75 所在:B1F 開架】

異文化コミュニケーションに関連する既存の代表的な理論を批評的に解説しています。

[『異文化理解とコミュニケーション 1・2』](#) / 本名信行 [ほか] 編著, 1994 年

【請求記号:361.6/H85/1-2 所在:B1F 開架】

『ことばと文化』『人間と組織』の2冊で構成されていて、コミュニケーションを様々な視点から論じています。章ごとに参考文献が付与されています。

## 参考図書

異文化コミュニケーションについては、次のような参考図書があります。

[『現代社会学辞典』](#) / 有信堂高文社発行, 1984 年 【請求記号:360.3/2 所在:1F参考図書】

社会学に関する言葉を調べる辞典で、「コミュニケーション」や「文化」について体系立てた記述がなされています。

[『新社会学辞典』](#) / 有斐閣発行, 1993 年 【請求記号:361.03/Mo62 所在:1F参考図書】

社会学に関する言葉を調べる辞典で、「異文化理解」や「コミュニケーション」について記述がなされています。

[『社会学小辞典』](#) / 有斐閣発行, 2005 年 【請求記号:361.03/H26 所在:1F参考図書】

社会学に関する事柄を調べる辞典で、「異文化間コミュニケーション」について記述がなされています。

## 専門雑誌

異文化コミュニケーションに関する専門雑誌、学術雑誌には次のようなものがあります。

[『異文化コミュニケーション』](#) / 異文化コミュニケーション研究会編集 (年刊)

【所在:B2F和雑誌架】

異文化コミュニケーションに関連する研究論文が掲載されています。

[『異文化間教育』](#) / 異文化間教育学会編集 (年2回刊行) 【所在:B2F和雑誌架】

異文化間の教育に関連する研究論文や書評が掲載されているほか、関連する文献目録が付与されています。

[『異文化コミュニケーション研究』](#) / 神田外語大学異文化コミュニケーション研究所編集 (年刊) 【所在:B2F紀要架】

異文化コミュニケーションに関する論文のほか、毎年の活動報告が掲載されています。

[『異文化コミュニケーション論集』](#) / 立教大学大学院異文化コミュニケーション研究科編集 (年刊) 【所在:B2F紀要架】

異文化コミュニケーションに関する論文や研究ノート、書評が掲載されています。

## 学会・協会・研究会

異文化コミュニケーションに関する学術団体としては次のようなものがあります。

[「異文化コミュニケーション学会」](http://www.sietar-japan.org/) (http://www.sietar-japan.org/)

文化背景の異なる人々や組織の間の円滑なコミュニケーションや協力関係を育むための活動、研究、実践をめざす学会です。

「異文化コミュニケーション」を編集しています。

[「異文化コミュニケーション研究所」](http://www.kuis.ac.jp/icci/) (http://www.kuis.ac.jp/icci/)

言語や宗教から経済、政治、教育に至るまでの異文化間のコミュニケーションにかかわる諸問題を学際的に捉え、当分野に関するあらゆる研究・教育・啓蒙活動に従事することを目的としています。

「異文化コミュニケーション研究」を編集・発行しています。

## 異文化コミュニケーションに関する資料・情報を検索する

異文化コミュニケーションについて検索するには次のようなツールがあります。

図書館資料を調べるためのオンラインツールのことを、通称 OPAC (Online Public Access Catalog、オパック)とといいます。

< OPACで図書を探す >

[清泉OPAC](#) (清泉女子大学の蔵書検索)

キーワードから、「異文化 コミュニケーション」で検索してください。

[WebcatPlus](#) (他大学図書館の蔵書検索)

タイトルから、「異文化 コミュニケーション」で検索してください。

[品川区立図書館](#) (品川区立図書館の蔵書検索)

タイトルから、「異文化 コミュニケーション」で検索してください。

[Books.or.jp](#) (日本で入手可能な書籍検索)

タイトルから、「異文化 コミュニケーション」で検索してください。

< データベースで論文・記事を探す >

[CiNii](#) (国立国会図書館の雑誌記事索引や学会誌、研究紀要を網羅)

キーワードから、「異文化 コミュニケーション」で検索してください。

[MAGAZINEPLUS](#) (CiNiiの収録誌のほかに一般雑誌を網羅) **学内専用です**

タイトルから、「異文化 コミュニケーション」で検索してください。

[聞蔵 \[朝日新聞記事データベース\]](#) (1945年以降の朝日新聞の記事)

学内専用です

「異文化 コミュニケーション」で検索してください。

<インターネットで情報を探す>

[Google](http://www.google.co.jp/) (http://www.google.co.jp/)

「異文化 コミュニケーション」で検索してください。

## インターネット情報資源

このほかに異文化コミュニケーションに関して有用なインターネット情報源としては次のようなサイトもあります。

[「異文化むら」](http://ibunkamura.hp.infoseek.co.jp/) (http://ibunkamura.hp.infoseek.co.jp/)

在日外国人の支援等を通じて異文化交流を行なっている団体のサイトです。

[「青少年異文化交流推進協会」](http://www.iyeo.org/) (http://www.iyeo.org/)

異文化交流を推進しているNPO法人のサイトです。

[「多文化理解事典」](http://www.netlaputa.ne.jp/~tokyo3/) (http://www.netlaputa.ne.jp/~tokyo3/)

様々な事柄を各国の文化もあわせて紹介しているサイトです。

[「異文化屋」](http://www.geocities.jp/ibunkaya/index.html) (http://www.geocities.jp/ibunkaya/index.html)

世界の異なる文化を写真と動画でご紹介しているサイトです。

以上